

プレスリリース

令和6年4月11日
近畿中国森林管理局
石川森林管理署

令和6年度 石川森林管理署重点取組事項の公表について

石川県内の森林面積の12%にあたる34千haの国有林を管轄する石川森林管理署では「新しい林業」及びICT技術の導入を推進し、民有林関係者と連携を図りつつ、地域の安全・安心の確保に向けた災害防止対策や、国民参加の森林づくりなどを積極的に取り組むこととします。

また、令和6年能登半島地震により発生した荒廃山地等における緊急的な対策を行うため、民有林において国直轄による災害復旧等工事を実施して参ります。

このたび、令和6年度の重点取組事項を取りまとめましたので、公表します。

【問合せ先】

近畿中国森林管理局
石川森林管理署
担当 次長
TEL : 050-3160-6100





令和6年度 石川森林管理署重点取組事項



令和6年度 石川森林管理署重点取組事項について



目次

- 1 公益重視の管理経営の推進等
- 2 「新しい林業」の確立に向けた取組の展開
- 3 民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及



1 公益重視の管理経営の推進等

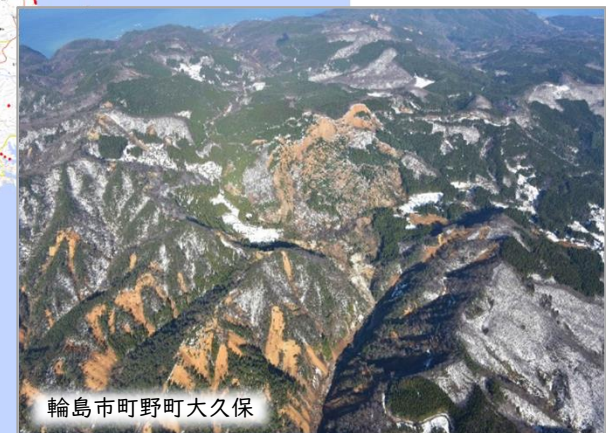
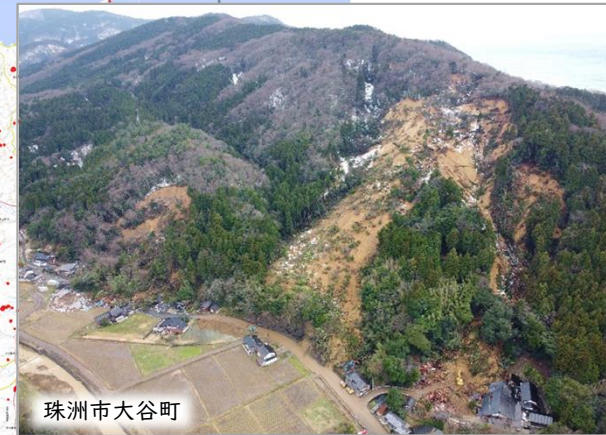
近年、頻発化・激甚化する自然災害の早期復旧に取り組み、地域の安全・安心を確保するため、流域治水と連携した国土強靱化対策を推進します。特に、石川県の要請を受けて実施する私有林直轄治山事業及び国有林における大規模崩壊地等の復旧を着実に実施し、災害に強い森林の再生に取り組みます。

国土強靱化への取組

令和6年能登半島地震からの復旧に向けた取組

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震の影響により、奥能登地域を中心に大規模な山腹崩壊等が広域にわたり多数確認されています。

特に被害の甚大な珠洲市及び輪島市の山腹崩壊地等について、石川県知事からの要請を受けて、国直轄による直轄治山災害関連緊急事業に着手し、大規模崩壊対策や被災した治山施設の復旧など被災地の早期復興に向けて取り組みます。



手取川地区民有林直轄治山事業の着実な実施

石川県白山市白峰において実行中の手取川地区民有林直轄治山事業について、石川県と国が一体となり、事業概成に向け、引き続き計画的・効率的に事業を進めていきます。

山腹工及び溪間工



流域治水・関係機関との連携

治山事業と砂防事業の連携した取り組みを一層強化し、流域治水の推進に向けて取り組みます。

また、治山事業担当者の技術向上、若手職員の育成を図ることを目的とした意見交換会を開催し、関係機関と連携しながら治山事業を実施していきます。

流域治水検討部会



石川県担当者との意見交換会



海岸防災林の保全

森林の持つ保安林の防災機能を発揮させ、飛砂・潮害・風害などから農地や居住地を守ることを目的とした防災林造成事業を引き続き実施していきます。

刈出作業実施状況



海岸林再生計画の策定

安宅林国有林では急速に拡大した松くい虫被害により、林内に多数のギャップが生じた海岸林においては、早急な対応が必要となっています。

有識者の意見も踏まえた長期を見据えた海岸林再生計画の立案に取り組んでいきます。



安宅林国有林被害状況

重視すべき機能に応じた管理経営

貴重な生態系の維持・回復を図るため、関係機関と連携して取り組みます。



ホワイトロードでの外来植物の除去



関係機関との学習会

国有林野事業における木材利用の推進

破砕または焼却により処理していた松くい虫被害木を、現地で破砕機によりチップ化し、木質バイオマス燃料として販売するなど、松くい虫被害木における木材利用を推進します。



松くい虫被害木



被害木伐倒



被害木集材



被害木集積



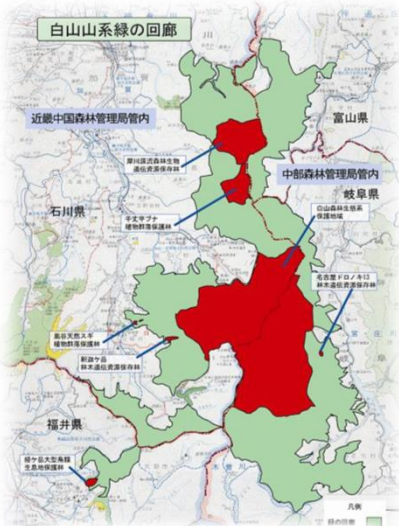
破砕機による被害木のチップ化



チップ材販売・敷きならし

森林生態系保護・管理

原生的な天然林や野生動植物など、生物多様性の保全に重要な役割を果たす保護林の適切な管理に取り組みます。



管内にある保護林の位置



保護林の全景



職員によるパトロール

凡例

	緑の回廊
	各種保護林

木材の安定供給の推進

地域の林業・木材産業の活性化のため、国有林材の安定供給に向けた効率的な木材の搬出並びに安定供給システムによる販売を実施します。



チェーンソー伐採



作業道作設



プロセッサ造材



山元土場集積



システム販売：山元土場積込・運搬

「重点区域に準じた国有林」を中心とした伐採・植替

花粉症対策として、「重点区域に準じた国有林」を中心にスギの伐採・植替を推進します。



伐採については、立木販売による皆伐を基本として進めます。



花立国有林

人工林の伐採・植替えを効果的・集中的に実施

伐採後の植付は花粉の少ない苗木を使用します。

- 無花粉苗木
- 小花粉苗木
- 低花粉苗木
- 特定苗木
- 花粉の少ない苗木等



垂米国有林スギ人工林

2 「新しい林業」の確立に向けた取組の展開

森林・林業基本計画(R3.6.15閣議決定)で位置づけた、イノベーションで伐採から再造林、保育の収支をプラスへ転換させる「新しい林業」の実現に向け、近畿中国森林管理局では、「新しい林業」推進プロジェクトチームを設置(R4.3.25)し、組織の総力を挙げて、国有林では生産性向上や低コスト造林、効率的な鳥獣被害対策等の実証・普及に取り組むこととしています。

また、その成果は民有林へも普及を図ります。

林業の低コスト化・省力化に向けた取組

早生樹センダンの育苗、植栽の検証

海岸防災林の機能の維持や松くい虫被害跡地を短期間で修復させるため、海岸部に自生する早生樹センダンの種子を採取し、育苗や植栽を行い、生育状況の検証に取り組みます。



鳥獣害対策の推進

地域との連携によるシカ捕獲等

県内で生息数が増加傾向にあるニホンジカによる、農林業や希少植物等への被害の未然防止に向けて、関係機関と連携した生息調査や情報の共有に取り組んでいます。



撮影されたニホンジカの親子



関係機関との情報交換

ICTの活用推進

ドローンを活用した業務の効率化

降雨後など条件の厳しい現場での施設の被災状況確認や大規模施設の点検、また海岸林において松くい虫被害状況を確認するため、ドローンを積極的に活用した各業務の効率化に取り組みます。



ドローンで撮影した白山市林道被害状況



ドローンで撮影した加賀海岸国有林の松くい虫被害状況

「新しい林業」の確立に向けた取組の展開

地上レーザースキャナを活用した収穫調査の効率化

3次元地上レーザースキャナ(OWL)を活用した収穫調査の効率化に取り組みます。



地上レーザースキャナによる収穫調査

森林土木工事におけるICTの活用



遠隔臨場イメージ

工事現場等において監督職員と受注者がウェアラブルカメラ等による映像と音声の双方向通信を使用した工事進捗状況の確認、材料検査等を行う遠隔臨場等、ICTの取り組みを積極的に進めます。

3 民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及

戦後植林された人工林が本格的な利用期を迎える中、これらの森林資源を循環利用し、林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を両立させることが重要です。これらを民有林と国有林が協力して実現させるべく、国有林のフィールドや技術を活用して民有林関係者等多様な主体への支援に取り組みます。

民有林関係者への技術的支援

市町村支援メニュー等に基づく支援

民有林関係者との連携を深め、各種会議等への参加や会議で国有林の事業説明や取組を広く情報発信していきます。



白山手取川ジオパーク水リレー

各地域の取り組みへ参加して国有林の情報発信を行います。



石川県内国有林野所在市町長有志協議会

国有林野等の所在市町との意見交換を行い情報発信を行います。



石川県地域林政会議

県内の林業について、関係機関との情報共有に取り組みます。



生産現場での林業事業者との意見交換

林業事業者と現場作業での意見交換を実施し、フィールドを活用した技術的支援を行います。

出張講座や現地検討会を通じた技術的支援

市町林務担当者のスキルアップや林業事業体の育成に向け、国有林をフィールドとして活用した現地検討会や森林施業の取組等の情報発信に取り組みます。



海岸林での松くい虫被害対策の意見交換

地域の関係者と連携を図りながら、効率的な被害対策に取り組んでいきます。



海岸林における早生樹センダンの可能性について意見交換

松くい虫被害跡地における森林施業について、目標林型等現地に適した施業方法を検討していきます。

海岸防災林としての保安林機能や白砂青松など景観を維持するため、松くい虫被害木の駆除(破碎)、薬剤による防除、被害木処理跡地の更新・保育等海岸林の整備に取り組みます。

早生樹センダンの海岸林における生育の可能性について、国有林をフィールドとして活用し、現地検討会等を通じて情報発信していきます。



海岸林での松くい虫被害対策と森林施業の情報発信

災害発生時の初動対応・民有林支援

山地災害発生時には、森林管理局、森林管理署の職員がヘリコプターやドローンによる被災状況調査をはじめ、地元自治体の要請に応じて有識者や山地災害対策緊急展開チームの派遣等、民有林の被災状況の確認や復旧に向けた技術的支援を行います。

また、災害調査にあたっては、撮影写真及び撮影場所の情報を関係者が速やかに共有できる山地災害調査アプリを活用して、被害状況の把握と地元自治体への情報提供に努めます。

これまでの災害時における対応状況



令和5年5月5日：能登半島地震



令和4年8月3日～4日：豪雨における対応状況

令和6年能登半島地震における対応状況



有識者による現地調査



石川県職員との合同調査



山地災害調査アプリの活用



ドローンを利用した被災状況調査

国民参加の森林づくりの推進

協定の森を活用した小学生や地域住民による森林づくり活動への支援などに取り組みます。



松くい虫被害のサイクルについて説明



松葉かきをする小学生

「松葉かき」とは健全な松林に育てるために、林内に蓄積した松葉を取り除くことにより土を貧栄養状態にすることで、マツの生育に適した土壌を維持する作業です。

松葉かきは、安宅林国有林において、地元小学生、地域住民と協働で毎年実施しており、今後も継続して実施していきます。



職員と小学生

安宅林国有林では、安宅小学校と「安宅勸進帳の森」の名称で「遊々の森協定」を締結し、これまで松の植樹等様々な体験活動や学習活動を行ってきました。

安宅林国有林内で松くい虫の生態と被害のサイクルについて説明しました。

子供たちが海岸林の働きや、マツを守り育てることの大切さを学んでいます。



ニホンカモシカ(安宅林国有林)

安宅林国有林には数年前からニホンカモシカが住みついており、松葉かきの際にも作業の終わりころ、綺麗になった海岸林に姿をみせました。

林業大学校等への支援

林業への就労を目指す人材育成を目的とした林業大学校へ講師を派遣する等により国有林の技術の提供・協力に取り組みます。

金沢林業大学校での講義



質問する研修生

JICAエチオピア国別研修において治山事業の説明



森林環境教育の推進

自然観察会やイベントの出展などを通じ、森林環境教育の推進に取り組みます。

地元小学生との自然観察会



樹木の観察

石川県主催 「県民みどりの祭典」



ブース出展：キーホルダー作成

主要事業量内訳

区分	項目	単位	令和6年度主要事業量（年度当初予定）
収穫	主伐	千m ³	0
	間伐	千m ³	4.0
販売	立木販売	千m ³	0.7
	製品販売	千m ³	0.1
造林	地拵え	ha	0
	植付	ha	0
	下刈り	ha	0
	つる切・除伐	ha	61.7
	保育間伐（活用型・存置型）	ha	7.1
	保育間伐（本数調整伐）	ha	0
林道	林道新設	km	0
	改良	km	0
治山事業	国有林直轄治山	百万円	108
	民有林直轄治山	百万円	748

※ 事業量（年度当初予定）には、前年度の繰越事業量を含みます。



【問い合わせ先】

〒920-1158
 石川県金沢市朝霧台2丁目21番地
 石川森林管理署
 TEL:076-261-7191 IP:050-3160-6100
 E-mail :kc_ishikawa@maff.go.jp